

令和7年度後期学校評価 結果

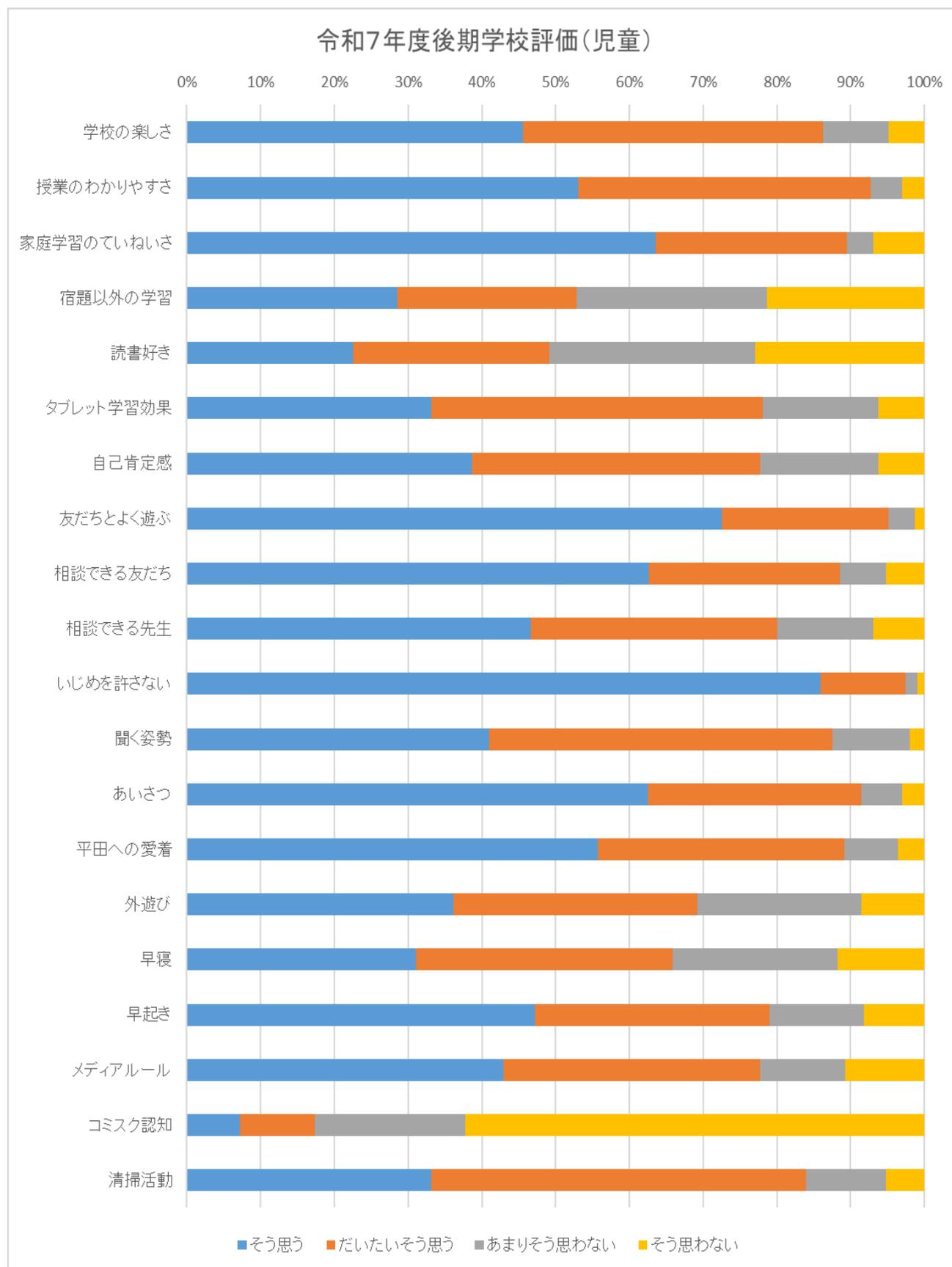


岩国市立平田小学校

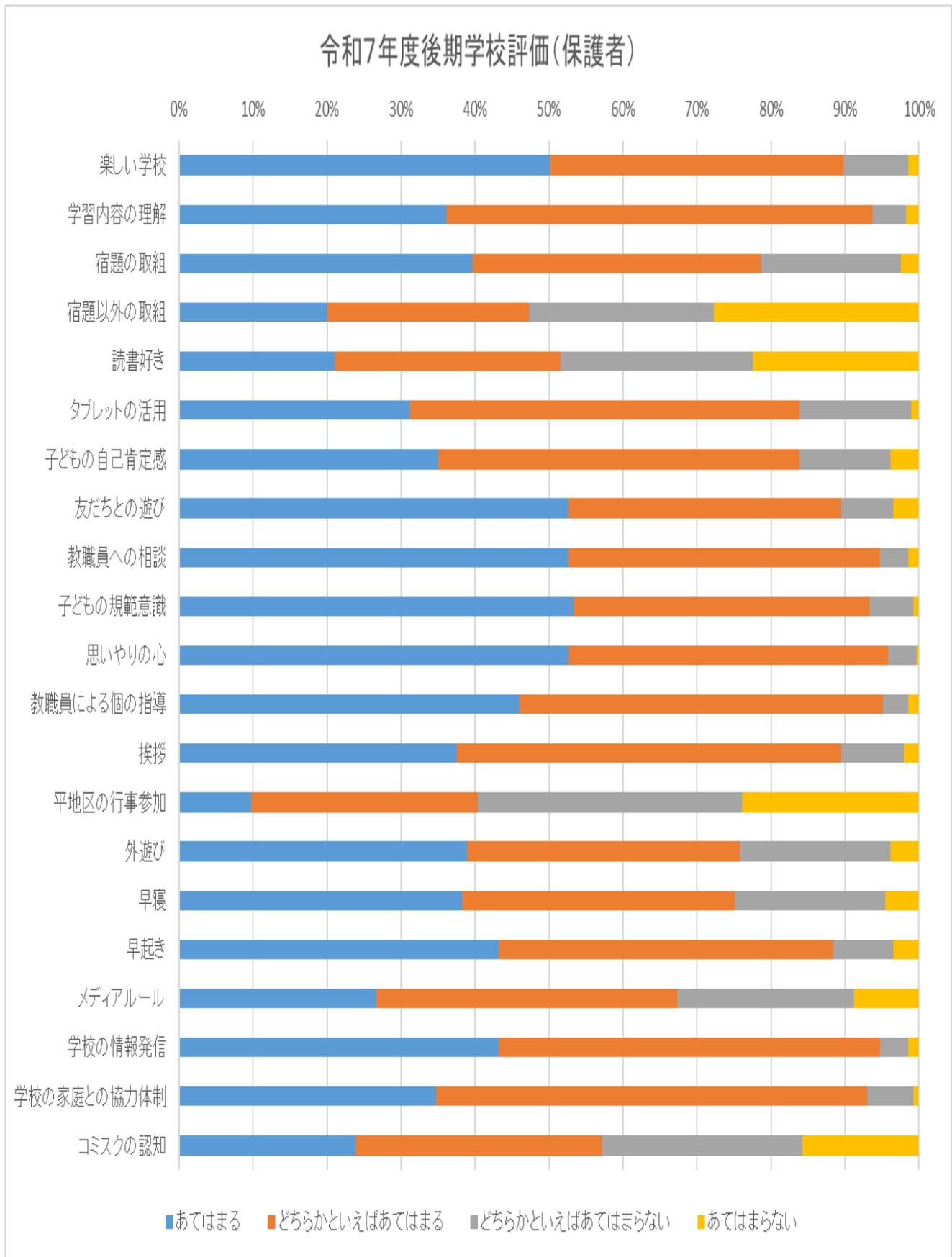
令和7年度 学校評価アンケート設問 (赤字: 本年度変更)

	児童	保護者	教職員	学校運営協議会
全体	学校に行くのが楽しみだ。	お子様は学校に行くことを楽しみにしている。	児童が学校生活を楽しむことができるような指導に努めている。	
知の部会	授業は分かりやすい。授業は分かりやすい。	お子様には学習内容が身に付いている。	授業では、めあてを示している。	「自分のよいところがいえる」から、「自分にはよいところがある」に変更 ※自己肯定感を尋ねるための設問
			授業では、発問構成を工夫している。	
			授業では、児童がかかわり合う場面を工夫している。	
			授業では、効果的な振り返りを工夫している。	
	学校の宿題を毎日している。	お子様は学校の宿題を毎日進んでしている。	家庭での学習習慣づくりに努めている。	
	学校の宿題以外の勉強もしている。	お子様は学校の宿題以外の勉強もしている。	自主的な家庭学習(宿題+α)の指導に努めている。	
読書がすきだ。	お子様は読書が好きだ。	読書の習慣づくりに努めている。		
タブレットを使うと勉強がよくわかる。	お子様は目的に応じてタブレットの使い方を工夫できている。	タブレットやICTの活用に努めている。		
徳の部会	自分にはよいところがある。	お子様は自分のよいところと言える。	児童一人ひとりの自己肯定感を高める指導に努めている。	
	友だちとよくあそぶ。	お子様は友だちとよく遊ぶ。	児童のよりよい人間関係づくりに努めている。	
	こまったときに、そうだんできる友だちがいる。	保護者から教員への相談はしやすい。	児童や保護者が相談しやすい関係づくりに努めている。	平田小の教職員は話しやすい。
	こまったときに、そうだんできる先生がいる。			
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだ。	お子様にはルールを守る心が育っている。	いじめの早期発見と解消に努めている。	平田小の子どもにはルールを守る心が育っている。
		お子様には思いやりの心が育っている。		平田小の子どもには思いやりの心が育っている。
	先生や友達の話をも最後まで聞いて聞ける。	教員は個に応じた適切な支援をしている。	個に応じた適切な支援に努めている。	
近所の方やグリーンキャップの方などにあいさつをしている。	お子様は近所の方や地域の方にあいさつをしている。	あいさつの習慣づくりに努めている。	平田小の子どもはあいさつをする。	
ふるさとである「平田」がすきだ。	お子様は平田地区の行事に参加している。	平田地区の行事への参加を価値付けている。	平田小の子どもは地域の行事によく参加している。	
体の部会	学校の休み時間や家に帰ってから、天気の良い日は外でよく遊んでいる。	お子様は外でよく遊ぶ。	外遊びの指導に努めている。	平田小の子どもは外でよく遊んでいる。
	早ねができています。	お子様は早寝ができています。	早寝早起きの指導に努めています。	
	早おきができています。	お子様は早起きができています。		
	テレビを見たり、ゲームをしたりするときのやくそくをまもっている。	お子様はテレビやゲームの約束を守っている。	テレビやゲームの適切な利用について指導に努めている。	
学校運営		学校は情報発信に努めている。	保護者への情報発信に努めている。	平田小学校は情報発信に努めている。
		学校は家庭や地域と連携してお子様を育てている。	学校・家庭・地域の連携に努めている。	平田小学校は地域との連携に努めている。
	学校が進めているコミュニティ・スクールについて知っている。	学校が進めているコミュニティ・スクールについて知っている。	コミュニティ・スクールについての周知に努めている。	平田小のコミュニティ・スクールは順調に推進されている。
	育成	「地域行事に参加している」から、故郷への思いを把握するために『ふるさとである「平田」がすきだ』に変更		小中一貫教育の推進に努めている。
			平田小では、キャリアステージに応じた人材育成が進められている。	平田中学校区の地域協育ネット(ふらっとネット)は順調に推進されている。
業務改善	セルが灰色になっている問いについては、学校評価及び教育委員会の報告に必要なため、加除訂正はできません。		平田小では、業務の精選や効率化が進められている。	
			平田小では、年休等の休暇が取りやすい。	
			平田小での仕事にやりがいを感じる。	
記述		○	○	○

1 児童アンケート結果



2 保護者アンケート結果



3 肯定率変化（前期と後期の比較）

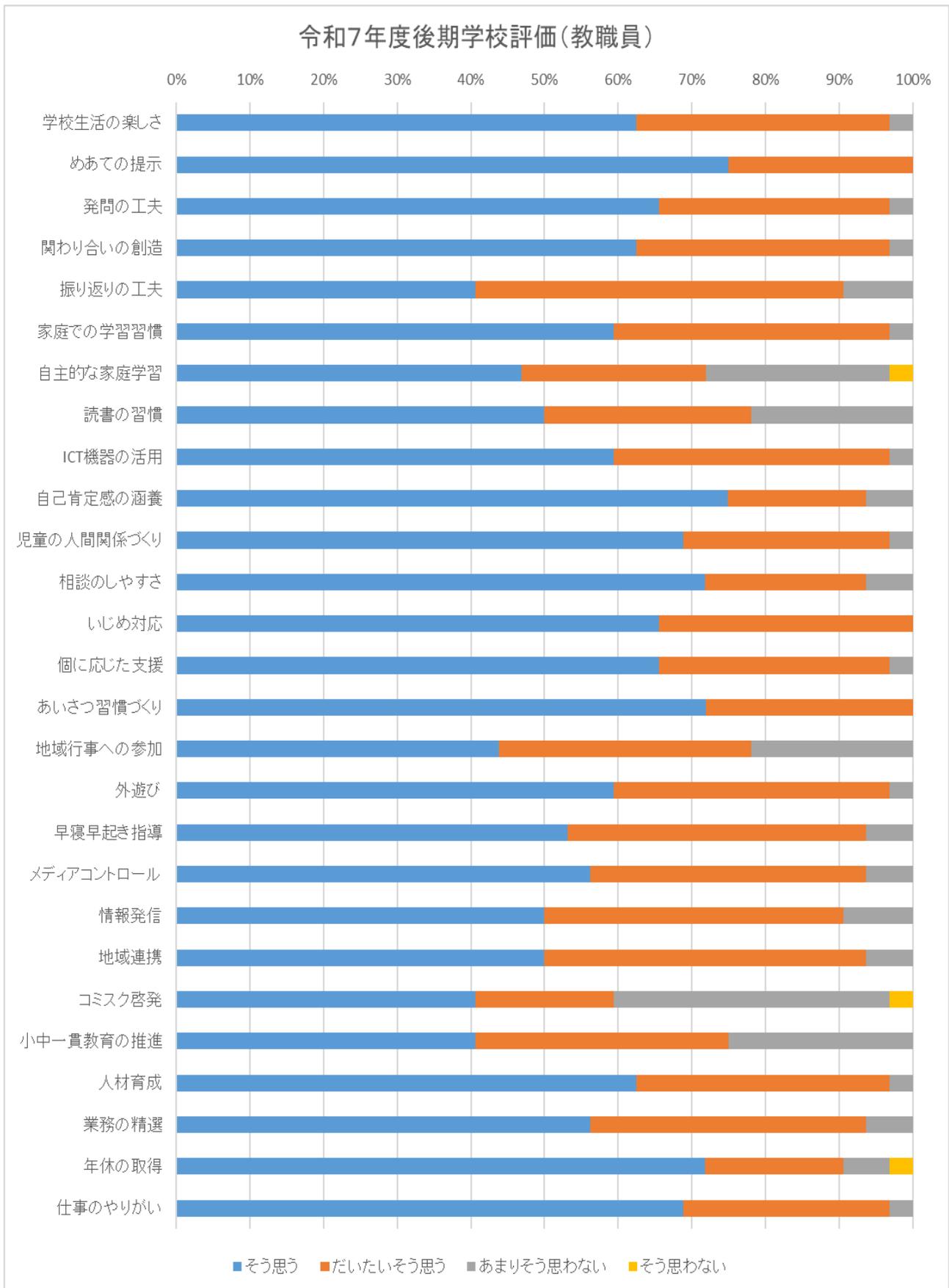
児童の肯定率変化

		今年度後期	今年度前期	変化
1	学校が楽しい	86.3	85	1.3
2	授業のわかりやすさ	92.8	90.7	2.1
3	毎日宿題	89.5	91.2	-1.7
4	宿題以外の学習	52.8	49.5	3.3
5	読書が好き	49.2	64.6	-15.4
6	タブレットの学習効果	78	84	-6
7	よいところがある	77.7	80.2	-2.5
8	よく遊ぶ	95.1	90.4	4.7
9	相談できる友達	88.5	81.7	6.8
10	相談できる先生	80	79.7	0.3
11	いじめは許されない	97.4	93.4	4
12	聞く姿勢	87.6	86.6	1
13	あいさつ	91.5	90	1.5
14	平田への愛着	89.1	88.1	1
15	外遊び	68.2	67.2	1
16	早寝	65.9	65.1	0.8
17	早起き	79	81.7	-2.7
18	メディアルール	77.8	82.4	-4.6
19	コミスク認知	17.4	19.5	-2.1
19	清掃活動	83.9	80.1	3.8

保護者の肯定率変化

	肯定率(後期)	肯定率(前期)	変化
楽しい学校	89.8	90.9	-1.1
学習内容の理解	93.6	89.3	4.3
宿題の取組	78.5	79.9	-1.4
宿題以外の取組	47.4	48.3	-0.9
読書好き	51.6	52.6	-1
タブレットの活用	83.8	81.9	1.9
子どもの自己肯定感	83.9	84.9	-1
友だちとの遊び	89.4	91	-1.6
教職員への相談	94.7	93	1.7
子どもの規範意識	93.3	92.6	0.7
思いやりの心	95.8	95	0.8
教職員による個の指導	95.1	93.3	1.8
挨拶	89.4	86.9	2.5
平地区の行事参加	40.3	44.3	-4
外遊び	75.7	73.1	2.6
早寝	75	75.9	-0.9
早起き	88.5	84.9	3.6
メディアルール	67.4	71.1	-3.7
学校の情報発信	94.8	95.3	-0.5
学校の家庭との協力体制	92.9	93.9	-1
コミスクの認知	57.2	59.1	-1.9

4 教職員アンケート結果



5 自由記述

・授業中に立ち歩いたり、授業の邪魔をする児童がいると聞きます。先生の注意を聞かない場合は積極的に親御さんを巻き込んで指導をするべきだと思います！先生の指導を何度伝えても聞けないこと、家族できちんと話し合い我が子に伝えるのが親の役目です！

→ご指摘のとおり、学級の子供たちが落ち着いて学習に取り組む環境を整えることは、とても大切なことです。また、他の児童の言動により、授業に集中できない児童がいることについては、学校としても大いに反省しているところです。気になる児童については、その児童への指導と合わせて、保護者の方にも連絡を行い、家庭と学校とで協力しながら、改善を図っているところです。今後も、保護者への連絡を丁寧に行いながら、落ち着いた学習環境を整えていきます。

・現在、タブレットの持ち帰りを金曜にしていますが、月曜に持って行く時に荷物が多いため、水曜などに持ち帰りをするのはいかがでしょうか。

→ご指摘ありがとうございます。月曜日は、持ち物が増える曜日であるため、特に低学年の児童にとっては、負担が大きいと思われます。学校でも、今一度タブレットの持ち帰りの在り方と合わせて、教科書の取り扱いについても検討して行きたいと思います。

・他の学校は地域の方が授業の見守りとかで入って、先生のサポートをしているみたいです。うちの学校はどうかかわからないけど、そういう事は進んで取り入れてスムーズに授業が出来るといいと思います。

→ご意見ありがとうございます。地域の方の授業協力をとても大切なことであると考えています。本校においても、授業や行事等の支援に地域の方に協力していただいています。今後も、広く地域の方に協力を願い、児童のより一層の成長を目指します。

・いつもお世話になっております。季節の変わり目の登校の服装について、ブレザーを羽織ると暑いけれどもシャツだけでは肌寒く感じる時期があります。カーディガンやベストの方が体温調整をしやすい時期がありますが、登校時はブレザーでないといけないと毎年お手紙をいただきます。ベストやカーディガンでの登下校はなぜダメなのでしょう？ブレザーでは暑すぎる時期もありますし、脱いでランドセルに入れるとかさばって他のものが入らないこともあります。登下校の服装をカーディガンやベスト着用でも良いことになっていただけたら子どもたちも過ごしやすいと思います。ご検討よろしく申し上げます。

→気候に合わせた服装については、健康面からも大切なご指摘であると思います。学校でも、服装については、毎年検討を重ねていますので、いただいた意見を教職員で共有します。

・いつも子供達を見守って頂き、ありがとうございます。15の問いについてですが、「4」を選択しなかったのは、先生方は日々、個人個人、個々の対応に追われて、充分ケアするのは、難しいのではないかと考えているので、「3」を選択させて頂きました。多様化の現代で、昔と変わらず担任だけで対応するには負担が大きく、十分な対応は難しいと思います。学校や学年に不満があるわけではなく、先生方の負担が何かしらで緩和される仕組みができると良いなと思いました。

→ご指摘のとおり、教職員は日々、個に応じた指導や個別の支援に邁進しています。会議の短縮や業務アシスタントの配置など業務改善を進めており、時間外の業務時間について改

善傾向にあります。今後も教育委員会と連携しながら、業務改善を進め、児童一人ひとりに向き合う時間の確保を目指します。

- ・他の小学校では毎日タブレットを持ち帰り日課や宿題、連絡等々で活用していると聞くが平田小では上手く活かされていないと思います。同じ岩国でも差があるのは残念です。
- 今後の社会構造を見据えた場合、ICT 機器の活用は必要不可欠であり、教育が担う役割も大きいと考えています。しかしながら、先進的に ICT 教育に取り組んできたフィンランドでは、ICT 教育による弊害も見られ、従来の教科書による教育に戻っていく現状もあります。本校としては、ICT 機器の活用と紙媒体を活用した教育活動の調和を目指しながら、児童の調和のとれた育成を目指していきます。
- ・いつもグリーンキャップの方がいてくださり安心です。担任の先生も、細やかにあたたかいご指導をしてくださっており、学校の皆様に感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。
- ・毎日元気に登校出来たらいいです。たくさん友達がいるからこのまま楽しく学校生活を送ってほしいです。
- ・学校のことを家で楽しそうに話します。いつもありがとうございます。
- ・登校渋りが酷く登校させるのも、一苦勞ですが先生方の協力あって、登校出来ています。とても感謝しております。